



2009年7月30日
ミニストップ株式会社
(証券コード9946)

各位

ミニストップは環境エネルギーに貢献します！
店舗の使用済み油をバイオエネルギー燃料の原料として供給開始

ミニストップ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:阿部 信行)は、2009年8月1日(土)より東京都23区内のミニストップ店舗より排出される使用済み油(廃食油)を、バイオディーゼル燃料(B5燃料)等の原料として供給を開始いたします。

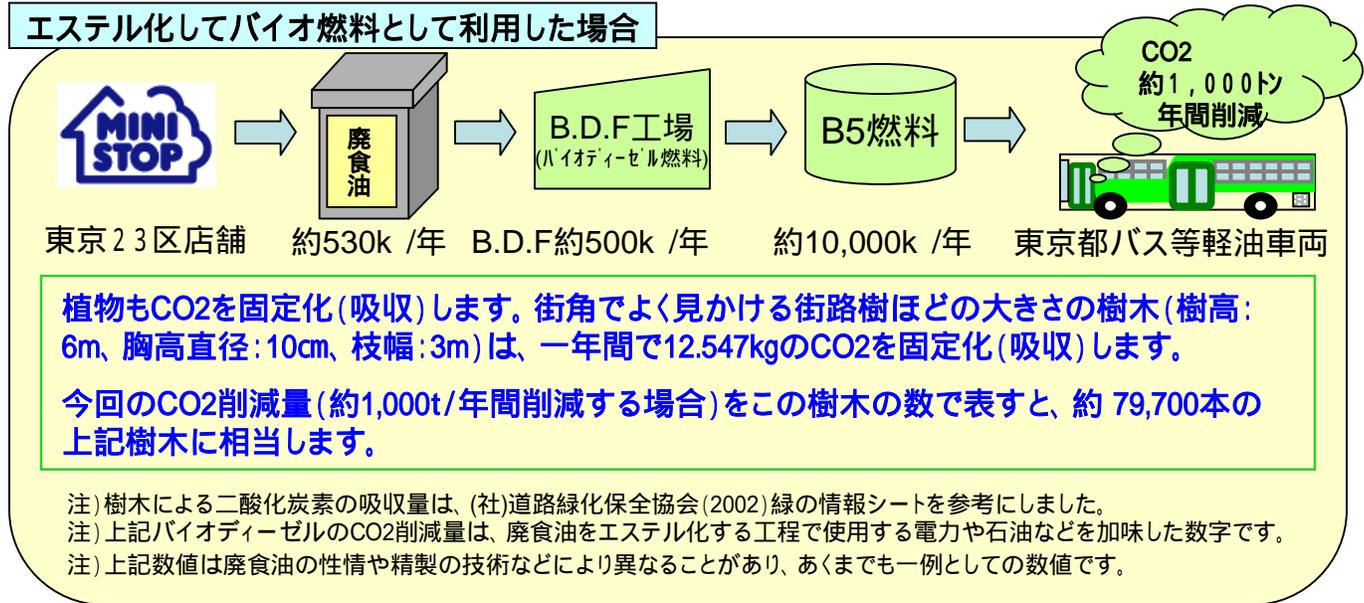
東京都23区内のミニストップ店舗218店(2009年6月末時点)から排出された、使用済み油(約4万4千ℓ/月)は、エネルギー事業会社(シナネン株式会社)の工場にてバイオディーゼル燃料化によりB5燃料に精製され、東京都の都バスをはじめその他ユーザーの燃料の一部として使用されます。

B5燃料とは、廃食油からできたバイオディーゼル燃料(B.D.F)を軽油に5%混合し精製された燃料です。
シナネン株式会社は、東京都より「都バスへのバイオディーゼル燃料導入事業」の選定を受けた事業者です。

今回のしくみにより、年間に約10,000キロリットルのB5燃料の精製が可能となります。このB5燃料が利用されることにより、従来の軽油と比較した場合、年間に約1,000トンのCO2削減量が見込まれます。

ミニストップは今後もさらに地球環境にやさしい店舗づくりを目指し、CO2削減に取り組んでまいります。

エステル化してバイオ燃料として利用した場合



この件についてのお問合せ先は、
ミニストップ株式会社
経営企画本部 秘書・広報担当
043-212-6477
<http://www.ministop.co.jp>

